日本共産党

民主中心の政権のもとで

建設的野党として政治を動かします

選挙結果について記者会見する志位和夫委員長(右)と市田忠義書記局長=8月31日、日本共産党本部

よいものは協力して…

＊労働者派遣法の抜本改正で「正社員が当たり前」の社会を
＊後期高齢者医療制度の廃止
＊高校の授業料を無料に
＊障害者「自立」支援法の「応益負担」撤廃

悪いものには反対を

▲憲法９条の改定
▲消費税増税
▲農産物輸入自由化の日米協定（ＦＴＡ）
▲国民の声が届かなくなる衆院比例定数削減

問題点はただしていく

●温暖化防止に逆行する高速料金無料化
⇒財源１兆３千億円あれば、高齢者・子どもの医療費が無料にできる！

志位委員長が記者会見

日本共産党の志位和夫委員長は、総選挙開票日の記者会見で民主中心の新政権への対応について次のようにのべました。

「私たちは、民主党とは国の基本の問題で立場が違うので、野党の立場を貫きますが、個々の問題では良いことには協力する、悪いことには反対という対応をしていきたい」

志位氏はまた、日本政治のゆがみは、内政は「財界中心」、外交は「軍事同盟中心」にあり、大本から政治をただし、「国民が主人公」の日本にしていく「新しい政治のプロセス」は、始まったところだと強調しました。

総選挙 自公に国民の審判

新しい政治へ一歩

総選挙で歴史的大敗をした自民・公明の政権が、ついに退場することになりました。悪政への国民の怒りの表れです。自公政治と正面から対決してきた日本共産党は、これを日本の政治にとっての前向きの一歩として歓迎します。日本共産党は、民主党以外の主要政党が得票を大きく減らす中で、得票を伸ばして9議席を確保。善戦・健闘しました。

日本共産党 9議席を確保

近畿民報　日本共産党は以上の見解を発表しました。

発行／日本共産党国会議員団 近畿ブロック事務所
2009年9月号外

〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目15番7号USビル2F
Tel.06(6764)9111 Fax.06(6764)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp